

歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和元年8月5日

独立行政法人水資源機構
関西・吉野川支社
支社長 北牧 正之

1. 目的

この歩掛参考見積依頼書は、関西・吉野川支社で予定している業務の積算の参考とするための作業歩掛を徴取するものです。

なお、この参考見積依頼書は、業務等の指名（若しくは競争参加資格）をお約束するものではありません。

2. 参考見積書の提出等

参考見積書は次に従い提出してください。

(1) 参考見積書は作業項目毎に必要な技術者、資機材の人数等を記載して提出して下さい。

なお、参考見積書の様式は問いません。

(2) 提出期間：令和元年8月6日（火）から令和元年8月23日（金）まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前10時から午後5時まで

(3) 提出先

独立行政法人水資源機構 関西・吉野川支社 支社長 北牧 正之 宛

【担当】淀川本部事業課 本田

〒540-0005 大阪市中央区上町A番12号

TEL06-6763-5182 FAX06-6763-5231

(4) 提出方法

書面は持参、郵送、FAX又はメール（社印があること）により提出するものとします。

3. 参考見積内容

(1) 業務基本条件

業務内容の詳細については、【別紙】によります。

(2) 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「平成31年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

4. 依頼書に対する質問

この依頼書に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

(1) 提出期間：令和元年8月6日（火）から令和元年8月20日（火）まで

持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前
10時から午後5時まで

- (2) 提出場所：2. (3)に同じ。
- (3) 提出方法：2. (4)に同じ。

5. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：令和元年8月21日（水）から令和元年8月23日（金）まで
- (2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

6. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

7. 閲覧資料等

以下の資料について閲覧することができます。

- ・木津川上流ダム群長寿命化運用基本方針検討業務（平成24年3月）
- ・木津川ダム群土砂管理検討業務（平成30年1月）
- ・木津川ダム群土砂管理検討業務（平成31年2月）

- (1) 閲覧期間：令和元年8月6日（火）から令和元年8月22日（木）までの上記期間
の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前10時から午後5時まで
- (2) 閲覧場所：2. (3)に同じ。
- (3) 閲覧方法：2. (3)の担当宛に事前連絡願います。

8. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

業 務 内 容

I. 目 的

本業務は、高山ダム、青蓮寺ダム、室生ダム、比奈知ダム、布目ダム、川上ダム（以下、「木津川ダム群」という。）の長期的な貯水池機能の維持（長寿命化）を目的として、現在建設中の川上ダム（令和 4 年度完成予定）に確保している「既設ダムの堆砂除去のための代替補給」のための容量等を活用した木津川ダム群の効率的な土砂管理計画の策定に向け、関連する以下の検討を実施するものである。

II. 業務内容

1. 設計計画

業務目的及び業務内容を把握した上で、業務計画書を作成する。

2. 木津川下流域における土砂還元計画の検討

木津川ダム群の貯水池に堆砂した土砂を、ダンプ運搬により木津川下流域に置き土し土砂還元する計画について、検討を行うものとする。

別途機構より示す現地踏査結果及び、対象区間における河川環境上の課題等を整理した上で、木津川ダム群からの土砂還元候補地を抽出し、土砂還元計画を立案する。

本検討では必要に応じ、進入路及び受入地造成等の概略整備検討も含めるものとする。

3. 発電への影響検討

木津川ダム群においては、下表のとおり管理用発電及び発電事業者による利水従属発電を行っているため、長寿命化運用時における発電への影響を検討する。検討に用いる各ダムの貯水池運用計画は、既往検討より 3 ケース×5ダムを予定している。

木津川ダム群の発電施設

	発電事業者		管理用発電	
	発電電力	使用水量	発電電力	使用水量
高山ダム	6,000kw	14m ³ /s	—	—
青蓮寺ダム	2,000kw	4m ³ /s	183kw※1	かんがい期期:0.1m ³ /s 非かんがい期:0.65m ³ /s
比奈知ダム	1,800kw	3.7m ³ /s	77kw	0.3m ³ /s
布目ダム	—	—	990kw	2.2m ³ /s
川上ダム	—	—	819kw	1.9m ³ /s

※1 青蓮寺用水

4. 恒久的堆砂対策の影響等検討

長寿命化運用による木津川ダム群全体の目標を踏まえた恒久的堆砂対策案を機構において検討している。

本業務では、機構より提示する 2 案の恒久的堆砂対策案について、対策効果、概算工事費、確実性、社会的影響（景観、周辺影響）の影響等を検討する。

5. 委員会資料等作成

令和2年 2 月頃に予定している木津川上流の堆砂対策に係る委員会において、本業務（検討2及び3）と既往検討をまとめて経過報告を行うため、その説明資料を作成するものとする。

なお、資料作成においては木津川ダム群の堆砂状況の更新及び、現在別途業務において検討中である貯水池運用を反映させた掘削サイクルへの再検討を含むものとする。

6. 報告書作成

上記成果をとりまとめ報告書を作成する。

以 上

